

民生福祉常任委員会記録  
(所管事務調査分)

令和元年6月14日

【開催日】 令和元年6月14日

【開催場所】 第2委員会室

【開会・散会時間】 午前10時～午後1時35分

【出席委員】

委員長	吉永美子	副委員長	山田伸幸
委員	大井淳一朗	委員	水津治
委員	杉本保喜	委員	松尾数則
委員	矢田松夫		

【欠席委員】 なし

【委員外出席議員等】

議長	小野泰		
----	-----	--	--

【執行部出席者】

福祉部長	兼本裕子	福祉部次長兼子育て支援課長	川崎浩美
福祉部次長兼社会福祉課長	岩佐清彦	高齢福祉課長	麻野秀明
高齢福祉課技監	河野静恵	高齢福祉課課長補佐	河田圭司
高齢福祉課主査	篠原紀子	高齢福祉課主査兼地域包括支援センター長	荒川智美
高齢福祉課高齢福祉係長	古谷雅俊	高齢福祉課介護保険係長	藤永一徳
子育て支援課課長補佐	別府隆行	国保年金課長	梅田智幸
国保年金課課長補佐	石橋啓介	国保年金課主査兼特定健診係長	石井尚子
国保年金課主査兼国保係長	伊藤佳和子	国保年金課収納係長	山田幸生

【事務局出席者】

事務局長	沼口宏	議会事務局主査	島津克則
------	-----	---------	------

【付議事項】

- 1 議案第53号 令和元年度山陽小野田市介護保険特別会計補正予算  
(第1回)について(高齢)
- 2 所管事務調査 令和元年度国保料率について(国保)
- 3 所管事務調査 山陽地区保育所建設について(子育て)
- 4 閉会中の継続調査事項について

午前10時 開会

- 1 議案第53号 令和元年度山陽小野田市介護保険特別会計補正予算  
(第1回)について(高齢)

(記録については議案分に記載)

---

午前 10 時 20 分 休憩

---

---

午前 11 時 35 分 再開

---

## 2 所管事務調査 令和元年度国保料率について (国保)

### 【議事の概要】

- ・平成30年度の診療報酬費用一人当たりの費用額は47万6,039円で、県内13市で4番目に高い
- ・国保料率は昨年度のまま据置き
  - 医療分 所得割8.5% 均等割24,000円 平等割21,900円
  - 後期支援分 所得割2.5% 均等割6,900円 平等割6,300円
  - 介護分 所得割2.0% 均等割6,300円 平等割4,200円
- ・平成30年度収納率の決算見込み
  - 現年度分 92.68% (対前年度0.2ポイント減)
  - 滞納繰越分 20.95% (対前年度2.1ポイント減)
- ・令和元年6月1日現在、資格証明書交付世帯数41世帯 (前年度57世帯)、短期被保険者証交付世帯数474世帯 (前年度405世帯)
- ・平成30年度末の基金残高見込みは11億4,625万7,457円

---

午前 11 時 56 分 休憩

---

---

午後 1 時 再開

---

## 3 所管事務調査 山陽地区保育所建設について (子育て)

### 【議事の概要】

- ・厚狭駅南部地区保育所建設予定地の地質調査結果の報告 (別添資料のとおり)

### 【主な質疑】

大井淳一郎委員 資料に深く掘り進んでいるとあるが、どういう意味か。

別府子育て支援課課長補佐 石炭層が南から北に向かって深くなっており、その層を掘っているのです。結果として、北に向かって深く掘っている。

大井淳一郎委員 グラウト注入とくい貫通工法の併用は2階建ての建物でも必要なのか。また、調査結果により建物の位置は変更するのか。

別府子育て支援課課長補佐 古洞対策検討委員会の基本方針に基づいた工法である。また、建物の位置は変更しない。

杉本保喜委員 ボーリング調査で古洞が見つかった箇所はこの工法で行うのか。

別府子育て支援課課長補佐 実際のくいの位置は増えると思うが、グラウト注入を行うことになる。

矢田松夫委員 実施設計はいつできるのか。今回の調査結果によって延びることはないか。

別府子育て支援課課長補佐 実施設計は6月末までの委託期間となっている。グラウト工事で実施設計の期間が延びることは想定していない。

松尾数則委員 柱の下をボーリング調査していると思っていたが、柱はこれ以外にも立つのか。

別府子育て支援課課長補佐 柱の位置までは正確に覚えていない。6か所以外にも柱はあると思う。

松尾数則委員 1番は37メートル、2番は25メートルのくいを打つということではないのか。

別府子育て支援課課長補佐 1番は37メートルまで調査で掘ったことを示している。実際には古洞の下の固い地盤までくいを打ちたいと思っており、1番では20.02メートルである。

松尾数則委員 この調査が終わったら、くいの深さは全て推定できるということか。

別府子育て支援課課長補佐 この規模の建物を建てる時に調査する一般的な箇所数が6か所である。しかし、ボーリング調査の箇所数を増やしても、地中の状況を正確に把握することは不可能に近いと聞いている。

松尾数則委員 実際にくいを打つときにグラウト注入しても幾らでも入ってしまい、予算が増えるのではないか。

別府子育て支援課課長補佐 グラウトは少しずつ注入し、固めながら工事するので、幾らでも入っていくということはない。予算は調査結果を受けた予測であり、実際の工事は掘った状況を見ながらとなることは避けられない。

大井淳一郎委員 この地質調査を踏まえ、補正予算が出されると聞いたが、どのくらいの予算が追加となるのか。また、その補正予算は想定内なのか。

別府子育て支援課課長補佐 業者から提案を受けているグラウト工事の内容であれば2,000万から3,000万程度と考えている。また、グラウト工事は建物建設費用とは別に予算を考えているので、元の金額が増えることはないと考えている。

杉本保喜委員　ボーリング調査の掘り止めの基準はどうなっているのか。

別府子育て支援課課長補佐　ボーリング調査の箇所によって仕様が違うため、一概には言えない。例えば、支持地盤が見つかるまでという箇所もあれば、支持地盤から30メートルという箇所もある。

大井淳一郎委員　2番のみ古洞が2か所見つかっているが、どのような対策を行うのか。

別府子育て支援課課長補佐　古洞2か所にグラウト注入して、くいを貫通させ、支持地盤にくいを打ちたい。

矢田松夫委員　グラウト工法は予想していた。予算も立てていたというのは間違いないか。

別府子育て支援課課長補佐　基本設計のときに周辺の状態から古洞があることは予想されていたので、そのとおりである。

矢田松夫委員　委員会で古洞があることを指摘したときに、今までそういう説明はなかった。グラウト工法の工期はどのくらいか。

別府子育て支援課課長補佐　業者からの提案によると工期は3か月から4か月程度と聞いている。

山田伸幸副委員長　周辺に大きな建物があるが、同じような工事が行われているのか。

別府子育て支援課課長補佐　確認していない。

水津治委員　文化会館南側の社会福祉法人の建物は同じような工法で工事をしている。

#### 4 閉会中の継続調査事項について

##### 【議事の概要】

下記事項を9月定例会まで継続して調査することを委員全員賛成で決定した。

- ・国民健康保険及び国民年金に関する事。
- ・介護保険に関する事。
- ・在宅介護者支援に関する事。
- ・保健衛生に関する事。
- ・保育所に関する事。
- ・病院経営に関する事。
- ・地域医療に関する事。
- ・在宅医療介護連携に関する事。
- ・人権・男女共同参画に関する事。
- ・火葬場に関する事。

- ・ 空き家等の適正管理及び利活用に関する事。
- ・ 子育て支援に関する事。
- ・ 障害者・高齢者福祉に関する事。
- ・ 環境衛生に関する事。
- ・ 社会福祉に関する事。
- ・ 市民活動に関する事。
- ・ 急患診療に関する事。
- ・ 健康マイレージに関する事。
- ・ 証明書コンビニ交付に関する事。

---

午後 1 時 3 5 分 散会

---

令和元年 6 月 1 4 日

民生福祉常任委員長 吉 永 美 子